

(第51期)

## 貸借対照表

(2019年3月31日現在)

旭ケミテック株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	128,309,696	(負債の部)	( 72,341,518 )
流動資産	119,944,511	流動負債	60,292,191
原材料及び貯蔵品	9,918,012	未払法人税等	17,503,008
前払費用	286,080	未払法人税等	2,034,483
立替金	109,740,419	預り金	28,303,088
		賞与引当金	108,790
			12,342,822
固定資産	8,365,185	固定負債	12,049,327
繰延税金資産	8,365,185	退職給付引当金	12,049,327
		(純資産の部)	( 55,968,178 )
		株主資本	55,968,178
		資本金	10,000,000
		利益剰余金	45,968,178
		利益準備金	1,760,000
		その他利益剰余金	44,208,178
資産合計	128,309,696	負債・純資産合計	128,309,696

(第51期)

## 個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 棚卸資産

製品・原材料・仕掛品・貯蔵品……総平均法による低価法  
(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産 (リース資産を除く)

……定額法

#### (2) 無形固定資産 (リース資産を除く)

……ソフトウェア (自社利用) については、社内における利用可能期間 (5年) に基づく定額法  
……その他の無形固定資産は定額法

#### (3) リース資産 ……所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が2008年3月31日  
以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

### 3. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金……従業員賞与については、支給期間に対応する見積額を計上している。

(2) 退職給付引当金……従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき  
計上している。

### 4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

#### (1) 消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は、税抜方式によっている。

#### (2) 連結納税制度の適用

連結納税制度を適用している。

(会計方針の変更に関する注記)

1. 当事業年度において会計方針の変更はない。

(表示方法の変更に関する注記)

1. 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う繰延税金資産・負債の表示方法の変更  
「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号)を当事業年度より適用し、  
繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示している。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当該事業年度の末日における発行済株式の総数  
普通株式 12,000株